

2016年4月1日
丸紅株式会社

2016年度入社式 社長訓示

1.はじめに

みなさん、入社おめでとうございます。社長の國分です。
社員・役員を代表して、心から皆さんを歓迎致します。

毎年入社式でお話していることですが、僕の原点ともいえる、ある先輩が入社早々の僕に
言ってくれた言葉を紹介します。それは、「商社マンは夢だ」という言葉です。最初はその
人が何を言っているのか分かりませんでした。

よく話を聞いてみると、その意味するところは、「商社マン、商社ウーマンにとって一番
大事なこと、それは大きな夢を持つこと、目標を持って、その実現のために最大限の努力
をする」という事だったのです。

40年以上この会社で働いてきた先輩として言えることは、丸紅は、社員一人ひとりに真っ
さらな白い、大きなキャンバスを提供してくれる会社だということです。そのキャンバス
に素晴らしい絵を描けるか、それは皆さんの日々の地道な努力と研鑽の積み重ね次第です。
高い志と誇りを持ち、夢に向かって地道な努力を続ける社員に対しては、会社は最大限サ
ポートすることを約束します。

今日はまず、私の原点ともいえる「商社マンは夢だ！」という言葉、皆さんに贈りたい
と思います。

2.新中期経営計画「Global Challenge 2018」(2018)と求められる「総合力」

今年2月、当社は2016年度から3ヵ年の中期経営計画である「Global Challenge 2018」
(GC2018)を公表しました。

今回の中期経営計画には「真のグローバル企業への挑戦」という強い思いを込めて、あら
ためて“Global Challenge”と命名しました。「GC2018」では、5年後つまり2020年の丸紅
グループの在り姿をその中で示しています。それは商社の原点ともいえる海外事業、海外
ビジネスを強化して、海外に強い丸紅を実現することです。

Marubeni

この本当の意味での「真のグローバル企業」の挑戦・実現こそが今回の中期経営計画の最大のポイントです。我々が目指す真のグローバル企業とは、単に世界各国・地域で事業を展開しているというだけではなく、地場に根ざした強い事業基盤、営業基盤を持ち、現地の有力プレーヤーとしてのプレゼンスを発揮する企業グループです。

その為に大事なことは社員一人ひとりがグローバルな競争を勝ち抜くだけの強さを身につけねばならない、即ち皆さんには強い個人になって頂きたいということです。会社はグローバルに通用する人材を育てる為に様々な支援や研修プログラムなどを用意していますが、何より大事な事は皆さん一人ひとりがグローバルな競争で勝ち抜ける人になるという強い意志を持つことだと思います。

グローバルに通用するために必要なことは単に語学力やビジネススキルを磨くだけでは決してありません。人間としての総合力を磨くということです。たゆまぬ自己研鑽・勉強を続けて頂きたい。

3.社是「正・新・和」と丸紅スピリット

当社の社是である「正・新・和」と丸紅スピリットについてお話しします。

1949年、初代社長に就任された市川忍さんは、全社員を前にして、「大会社の矜持を持って『正しくあれ』、進取発展の気分を常に養い『新しくあれ』」と説き、そして最も望ましいこととして「役員・従業員の和」の3点を訴えました。

当社の経営理念のベースとなる社是「正・新・和」はこの講話に由来しており、今日に至るまで丸紅社員の原点として受け継がれています。

そして、この社是「正・新・和」を原点として、社員の心構えをシンプルに示した‘丸紅スピリット’があります。この‘丸紅スピリット’は、丸紅グループの目指す企業風土を5つのスローガンに集約して、社員一人ひとりの行動として分かりやすく表現したものです。

- “大きな志で未来を築け”
- “挑戦者たれ”
- “自由闊達に議論を尽くせ”
- “困難を強かに突破せよ”
- “常に迷わず正義を貫け”、の5つです。

Marubeni

この中で、本日皆さんが入社されるにあたり、“大きな志しで未来を築け”、“挑戦者たれ”、そして“常に迷わず正義を貫け”、という3つのスピリットに込めた思いをお話したいと思います。

“大きな志で未来を築け”

皆さんには夢の実現に向けて努力するということに加え、丸紅でのビジネスを通じて、「日本という国の発展の一翼を担う」、「お客様や地域、社会、世界へ貢献する」、という高い志を持って頂きたいと思います。

新入社員でも、一步会社の外に出れば丸紅の代表であり、海外に出れば日本の代表です。丸紅の社員としての誇りと自覚を持ち、いつも丸紅のマークを意識し、そして同時に胸に小さな日の丸をつけてほしいということです。

そういった夢と高い志が人間としての **back bone** となります。

“挑戦者たれ”

これは、皆さんに、「チャレンジングスピリットを持ち続けて欲しい」、ということです。皆さんそれぞれが抱く夢や目標を実現するために、常に挑戦するという意識を持ち続けて頂きたい。現状に満足した時点で、成長が止まります。挑戦し続ける中から皆さんは学び、成長し、難しく困難なことでも道を切り拓いていくことができるでしょう。

そして、特に大事なことは、常に自分で考えて、考え抜いて判断して行動するという習慣を身につけることです。最初は、上司や先輩から仕事を学んでいくでしょうが、その中でもただ上からの指示に従って行動するだけではなく、自分の考えや意見を上司や先輩に伝え、そして行動する。そして結果について責任を取るということ。時には失敗することもあるでしょうが、自分で判断したことであれば必ず良い経験となって次につながります。もちろん最終的には上司の判断に従う必要がありますが、単なる指示待ちの人間は要らないということでもあります。

最後に、“常に迷わず正義を貫け”。

会社が存続し、ビジネスを続けていくためには、世の中のルール、社会のルールを守ることが大前提となります。ルールに従って、正々堂々と勝負しなければなりません。とりわけ、我々商社は、信用が何よりも大事であり、一旦信用を失うと、企業として存続できないこともあります。我々として利益を追求することは当然ですが、それはルールを守ることが大前提です。

「正義と利益のどちらかを取らねばならないような状況に遭遇したら、迷わず正義を貫け」これは当社グループで共有しているコンプライアンスの大前提となる言葉です。

Marubeni

コンプライアンスへの意識は、つまるところ個人の考え方や生き様によると思います。皆さんには、丸紅の社員である前に、人として綺麗であって頂きたい、そして自分の軸をしっかり持って頂きたいと思います。これから丸紅での経験を通じて、人として大きく成長していかれることを期待しています。

4.最後に

今日から皆さんは丸紅の社員です。一人ひとりが丸紅の社員として誇りと自覚を持って、これからの会社人生を歩んでください。

「初心、忘るべからず」です。これから長い会社人生の中では、壁にぶち当たる日もあれば、ビジネスで大成功を収める日もあると思います。そんな時に、「頑張ろう」と誓った、今日のフレッシュな原点に立ち返って頂きたいと思います。そうすれば、目の前にある壁を乗り越える勇気も湧いてくるでしょうし、その時の成功に驕ることなく、次の夢や目標に向って、再び努力する謙虚な姿勢も生まれてきます。

社長である私と、今日から社会人として第一歩を踏み出される皆さんは、立場こそ違え、大きな夢に向かって新たにチャレンジしていくという点においては同じです。丸紅という会社のインフラ、ネットワークをフルに使って、ともに力を合わせて、丸紅の新しい時代を築いていきましょう。

以 上